

神明台のつどい・見学会

～環境問題を身近に感じられる機会に～

中川地区と新橋地区が取り組んでいる「神明台のつどい・見学会」は、神明台処分地スポーツ施設への理解と、地域住民の親睦の機会として始まりました。

ヨコハマ3R夢!プランや脱温暖化に関するパネル展示のほか、施設内見学も兼ねたウォーキングなどを通じて、子どもから大人まで楽しみながら環境問題について理解を深められるイベントです。



過去の開会式の様子

- 日時** 3月19日(土)9時30分～14時(雨天中止)
- 会場** 神明台処分地スポーツ施設
- プログラム** スポーツ体験、ミニ収集車体験、岡津太鼓、燃料電池自動車展示 ほか (内容は変更になる場合があります)



会場までのアクセスや実施状況など詳細はこちら▶ (公財)横浜市資源循環公社 ホームページ

☎ 地域力推進担当 ☎ 800-2333 fax 800-2505

ヨコハマ3R夢!プラン

区役所内の「3R夢!」な取組を紹介します

家庭で不要となった資源物をリサイクル、リユース(再利用)できるので、ぜひご利用ください。




<p>小型家電回収ボックス 小型充電式電池リサイクルボックス</p> <p>3階310窓口前</p> <p>小型家電や充電式電池を回収しています。</p> 	<p>資源回収ボックス</p> <p>区役所と隣接する泉公会堂の間</p> <p>新聞、雑誌・その他紙、紙パック、布類を回収しています。</p> 
<p>リユース文庫</p> <p>1階エスカレーター付近</p> <p>読み終わった本をお持ちいただき、希望者は持ち帰ることができます。</p> 	<p>インクカートリッジ回収箱</p> <p>1階エスカレーター付近</p> <p>プリンターメーカー(4社)の使用済みインクカートリッジを回収しています。</p> 

「ヨコハマ3R夢!」マスコットイオ

へら星人ミーオ

SDGS

詳しくはお問い合わせください。またはホームページでも確認できます。▶



☎ 資源化推進担当 ☎ 800-2398 fax 800-2507

Yナースを募集しています

～災害時あなたの力を貸してください～

Yナース(横浜市災害支援ナース)とは、大震災発生時にあらかじめ登録された医師、薬剤師、市職員などとともに、横浜市防災計画に基づく「医療救護隊」として活動していただく看護職のことです。

泉区では、市内在住または在勤の保健師・助産師・看護師・准看護師の有資格者で、市が被災した際に「泉区福祉保健センター」に参集して区内の地域防災拠点などで支援活動ができる人の登録を募集しています。



協力いただける人、関心のある人は事業企画担当へお問い合わせください。

Yナース 検索

☎ 事業企画担当 ☎ 800-2433 fax 800-2516

3月11日(金) 協力いただける医療機関などにおいて災害時を想定した「泉区災害時医療のぼり旗掲出訓練」を行います

医療機関などの近くをお通りの際には、ぜひのぼり旗をご確認ください。また、いざという時のために、お住まいの地域にある医療機関の場所を確認しておきましょう。

横浜市 医療機関 検索



☎ 運営企画係 ☎ 800-2401 fax 800-2516

泉消防署からのお知らせ



春の火災予防 設置して良かった!住宅用火災警報器

住宅用火災警報器の奏功事例を紹介します

事例① こんろ火災

食用油が入った鍋を加熱中に電話に出してしまった。そのまま話に夢中になってしまっているうちに鍋から出火。しかし、警報器の音で火災に気づき、初期消火を行ったので大事には至らなかった。



事例② たばこ火災

たばこを吸った後、灰皿で消したつもりで寝てしまった。その後、残っていた火種が時間経過とともに灰皿内のほかの吸い殻に着火して出火。しかし、近隣の住民が警報器の鳴動と焦げた臭いに気付いたため、119番通報をした。



設置後は定期的に点検し、10年を目安に取り換えましょう。

火災は一人ひとりの意識と適切な行動で防ぐことができます。火の元には十分注意しましょう。

☎ 泉消防署総務・予防課予防係 ☎ fax 801-0119